三重県伊勢市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～令和５年度	令和６年度	計	令和６年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（千円）	82,590	51,527	134,117	76%	森林整備及び市内公共建築物等への木材利用
譲与額（千円）	132,070	44,275	176,345		

■令和６年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（千円）		事業内容
			うち森林環境譲与税	
森林整備	意向調査	30,032	30,032	私有人工林の所有者に対し、森林の経営管理についての意向を調査した。
森林整備	森林整備の準備作業	2,285	2,285	意向調査の結果、行政で経営管理を進める森林についての施業範囲を調査した。
木材利用	園路整備	2,997	2,997	三重県産木材を利用した展望台の改修、東屋へのテーブル・ベンチを設置。
木材利用	公園整備	39,559	16,212	市内の公園における三重県産木材を用いた東屋の建築。
合計		74,873	51,526	基金からの繰入れ：7,252千円を含む

■今後の実施計画

①森林整備事業の継続

森林整備および整備に先立つ業務

- 意向調査
- 管理界明確化
- 施業（間伐）

を進めていく。



②公共建築物に基づく地域材利用の促進

森林資源の有効利用を図るため伊勢市が管理する施設において地域材の利用を促進する。

三重県産木材を用いたベンチ→

